

平成21年度 学校評価

[4: そう思う 3: ある程度そう思う 2: そう思わない 1: まったく思わない]

<学校経営>

No	項目	観点	評価項目	平均
1	学校運営・組織運営	理解と取組	教職員が経営方針を共通理解し、一丸となって取り組んでいる。	3.5
2		職員の経営参画	教職員一人一人が経営参画意識をもち、学校課題を見つけ改善に努めている。	3.4
3		学年・分掌の経営	個々の生徒や担任の抱える問題を学校全体で取り組む協力体制が図られている。	3.4
4			学年と各分掌との連携がきちんと取られている。	3.5
5			各学年・各分掌内での会議が行われ、協力体制がきちんと行われている。	3.5
6	情報・文書	個人情報の管理	個人情報の取扱いが適切に行われ、管理が徹底されている。	3.6
7		情報公開	ホームページで校内の情報を公開している。	3.6
8		文書管理	各種文書の保管・收受・発送を適切に行っている。	3.8
9	施設・設備	整備・充実	施設・設備の安全点検や適切な管理に努めている。	3.6
10	経理	出納・経理の手順・管理	金銭・物品の出納・管理は適正に行っている。	3.7
11	研究・研修	取組	校内研修は、学校課題に即したものが計画されている。	3.4
12			校外研修への参加を積極的に推進している。	3.3
13		活用	校内外での研修内容を生徒の指導に活用している。	3.3
14	家庭や地域社会との連携	連携の推進	家庭や地域と積極的に情報交換がなされている。	3.2
15		連携の確立	学校・家庭や地域が協力して生徒の指導にあたっている。	3.1
16	学校のあるべき姿	学校のあるべき姿の明確化	学校の将来像に対して教職員が十分に論議し、明確化されている。	3.4
17			生徒や保護者・地域社会に対して、学校の将来像を明確に伝える努力をしている。	3.2
18		取組	平成21年度の「あるべき姿」について十分取り組んでいる。	3.7
19	教職員の姿勢・意識	サービスに対する姿勢・意識	教科及びその他の研究に意欲的に取り組み、資質・能力の向上に努めている。	3.4
20			サービス規律を厳守している。	3.6
21		生徒の指導に対する姿勢・意識	全教職員が共通理解のもとで、生徒一人一人をよく理解し、個に応じた指導をしている。	3.5
22	危機管理	危機管理体制の確立	危機管理マニュアルが整備され、教職員に周知徹底されている。	3.5
23		災害時・緊急時の対応	防災訓練等を行い、生徒にどのように対処すればよいかを示している。	3.7
24	中学校との連携	取組	近隣中学校と相互に授業参観したり、学習面や生徒指導面で情報交換している。	3.8
25		活用	情報交換したことが教育活動に生かされている。	3.4
26	その他	ボランティア活動	委員会活動や学校行事を通して、奉仕の心やボランティア精神が養われている。	3.1
27		省エネ対応	生徒・職員が省エネに対する意識を持ち、積極的に取り組んでいる。	3.1
28		校内の美化	日常の清掃活動等さまざまな場面において校内の美化に対する生徒の意識を高めている。	3.1

平成21年度 学校評価

[4: そう思う 3: ある程度そう思う 2: そう思わない 1: まったく思わない]

<教育活動>

No	項目	観点	評価項目	平均
29	教育課程	編成	生徒の実態、志望に応じた教育課程を編成している。	3.5
30		取組	新教育課程に対応した教育課程編成について十分話し合い、検討している。	3.5
31	教科指導	教科・科目の指導目標と指導計画	生徒の進路目標や3年間を見通した計画が立てられている。	3.4
32		指導内容や指導方法の工夫・改善	基礎基本の定着のために指導内容や指導方法を工夫している。	3.6
33		学習活動の評価	生徒の学習活動の評価・評定の方法や手順が確立されている。	3.5
34	特別活動	取組	特別活動を通してリーダー性や創造性を育てている。	3.0
35			生徒会活動において自主的に企画・運営する能力を育てることに努めている。	3.2
36			各委員会活動が自主的に取り組まれている。	3.0
37			LHRにおいて生徒一人一人が発言できる環境が作られている。	3.1
38	部活動	取組	全体的に部活動が活発に行われ、生徒が一生懸命活動している。	3.3
39			各部の顧問は、部活動の活性化をめざし積極的に活動している。	3.5
40	総合的な学習の時間	目標設定と活動計画	生徒の実態や興味・関心を踏まえた上で、3年間を見据えた活動計画を立てている。	3.3
41		目標達成への取組	教職員の連携が図られ、組織的に指導する体制が確立している。	3.4
42	安全・健康教育	目標設定と指導計画	自他の生命を尊重する態度の育成を重視した指導目標を設定している。	3.1
43		目標達成への取組	飲酒・喫煙・薬物乱用防止などについて共通理解を図り、徹底した指導を行っている。	3.5
44	生徒指導・教育相談	取組	生徒指導の具体的な方法について、共通理解を図り、教職員間で指導に不統一が起こらないようにしている。	3.6
45			生徒指導の取り組みを生徒や保護者に明確に示し、理解を得ている。	3.5
46		教育相談	悩みや不安を抱える生徒に親身になって相談し、早い段階で対応している。	3.1
47	特別支援教育	取組	教職員が特別支援教育の重要性を認識し、校内の特別支援教育体制が整えられている。	3.2
48			特別支援を必要としている生徒に十分対応している。	3.2
49	進路指導	取組	教職員が進路指導に関する研鑽に励んでいる。	3.2
50			進学希望者に対する指導が十分に行われている。	3.6
51			就職希望者に対する指導が十分に行われている。	3.5
52			保護者に対して様々な機会をとらえ、進路に関する意識啓発をしている。	3.2
53	人としての在り方・生き方教育	取組	教育活動を通して、人としての在り方・生き方の教育を実践している。	3.4
54			生徒の規範意識の確立に取り組んでいる。	3.3